

平成 27年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

施設名	大和市柳橋ふれあいプラザ
指定管理者	株式会社オーエンス 代表取締役 大木 一雄
指定期間	平成 23 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

・施設の運営

開館状況：毎週月曜日、月曜日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは、当該日の直後の休日でない日、大和市民まつりの日、
年末年始(12月29日～1月3日)及び施設点検日を除く毎日。

開館日数：305日（平成26年度開館日数305日）

開館時間：午前10時～午後9時

・施設の受付

年間使用者数

総使用者数	66,172人
風呂使用者数	42,922人

・使用者へのサービス

携帯用開館カレンダーに岩風呂と檜風呂の男湯・女湯利用週を明記。

手指消毒用アルコール設置、加湿器設置、老眼鏡設置、傘の貸し出し、自転車空気入れの貸し出し、夏期における開館前の利用待機者へのうちわの貸し出し。

・施設の補修、改善

夏期に檜風呂・岩風呂の各脱衣所にすだれを設置（日よけ目的）、会議室における扇風機の設置（冷房効果向上目的）、駐車場施設用ロープを金属製チェーンに交換など。

・自主事業（11事業・753名参加）

事業名	開催日時	参加者数
映画会	4月26日(日)14時～16時	74名
	11月21日(土)14時～16時	32名
落語会	5月23日(土)14時～16時	41名
	10月24日(土)14時～16時20分	77名
歌唱教室	6月24日(水)13時～15時15分	13名
料理教室	7月29日(水)10時30分～13時	10名
子ども映画まつり	8月9日(日)10時30分～12時	28名
秋まつり	9月27日(日)11時～16時	249名
カラオケ発表会	12月5日(土)12時～16時	50名
囃子獅子舞	1月9日(土)15時～16時20分	50名
将棋大会	2月21日(日)10時30分～16時	24名

事業名	開催日時	参加者数
囲碁大会	3月20日(日)10時30分～16時	25名
感謝デイ	3月27日(日)11時～15時	80名

【事業実施状況に関する補足説明】

- ・使用者総数は、平成26年度に比べ889名(約1.4%)増加しました。
新規に利用者カードを作成した人数は357名であり、平成26年度の403名と比べ、やや減少しました。
- ・風呂の使用者数は、平成26年度に比べ136名(約0.3%)減少しましたが、1日あたりの平均使用者数は141人と平成26年度と同じでした。
風呂の使用料収入は1,792,100円となり、平成26年度の1,734,900円に比べ、57,200円の増収となりました。
- ・会議室等の使用者数は、平成26年度に比べ1,415名(約17.4%)増加しました。
自主事業参加者の合計人数は753名と、平成26年度に比べ179名減少しましたが、映画会や将棋大会などは、今後の継続開催を望む声が多くありました。
会議室の使用料収入は551,000円となり、平成26年度の400,500円に比べ150,500円の増収となりました。
- ・使用料収入総額は、2,343,100円となり平成26年度の2,135,400円に比べ207,700円の増収となりました。なお、この使用料収入は市の収入になります。

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	14,029,000	人件費 (指定管理者が雇用した社員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	12,808,106
その他 (マッサージ機利用による収入)	5,100	施設管理費等 (施設の清掃や、保守点検、修繕に支出した金額)	1,478,002
収入計 (①)	14,034,100	支出計 (②)	14,286,108

収支決算(①－②)	△252,008
-----------	----------

【収支決算に関する補足説明】

- ・収入については、平成26年度に比べ、56,900円増加しました。
主な理由は指定管理料の増加です。
- ・支出については、平成26年度に比べ、501,380円増加しました。
主な理由は、人件費の増加です。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 28 年 7 月 5 日に大和市環境審議会からの意見聴取を行いました。

評価の視点1:施設を使用する者に対し、平等な使用の確保及びサービスの向上が図られたか

【管理運営に対する評価】

- ・施設の使用許可事務については、書類審査の結果、条例等に則り適切に行われていることが確認できました。
- ・自主事業については、「映画会」「秋まつり」「落語会」「囃子獅子舞」「将棋大会」「囲碁大会」など、子どもから高齢者までが楽しめる事業を展開しています。また、周知にあたっては、参加者数の減少が見られることから、現在行っている施設の窓を利用した掲示や広報やまとの掲載をはじめポスターとチラシを周辺の学習センター、コミュニティセンター、引地台温水プールへ掲示等に加え更なる積極的な取り組みを必要とします。
- ・携帯用開館カレンダーに檜風呂と岩風呂の男湯・女湯利用週を明記し、それぞれを楽しみにしている利用者から好評を得ています。
- ・夏期の熱中症対策として、うちわの貸し出しや、檜風呂・岩風呂の各脱衣所にすだれを設置することでサービス向上に努めるとともに、更なる利用者の安全を図りました。
- ・各事業ごとに参加者へのアンケートを実施し、その内容を事業に積極的に取り入れるなどサービスの向上に努めています。

評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

【管理運営に対する評価】

- ・「映画会」「落語会」は前年に続き好評で、参加者も増加しており、恒例行事として定着しています。
- ・新規事業として、「歌唱教室」を実施し、ボイストレーニングが良く、今後も参加したいという意見が寄せられました。
- ・子どもや親子で参加出来る事業として、「夏休みだよ！！子ども映画まつり」を実施し、キッズスペースの設置やアイスクリームの無料提供など親子で楽しむことのできる取り組みがされています。
- ・「落語会」は観客が楽しむだけでなく、演者側も常に新しい演目に挑戦し練習を積み重ねる機会となり、励みの場となっています。
- ・「秋まつり」は、1番の人気の射的コーナーは行列が途絶えることがないほどで、アンケート結果も「大変満足」が大半を占め、年齢を問わず参加できる事業となっています。
- ・施設の設置目的を踏まえ、今後も市民の健康増進、福祉に貢献するコミュニティ施設としての事業運営に期待します。

評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか

【管理運営に対する評価】

- ・施設の管理・保守点検等は仕様書に沿って適切に行われています。
- ・施設使用者の中で使用率の高い浴室については、水質検査等を実施し、衛生面の管理を適正に行っています。
- ・浴室ロッカーの鍵やドライヤーなど使用頻度の高いものは点検を行い、積極的に修繕をしています。また、座布団カバー等の交換クリーニングなど衛生面にも配慮しています。
- ・節水・節電や資源の分別に取り組み、設置しているごみ箱の分別表示を新しくすることで、利用者に対しても環境負荷低減の周知を図っています。

評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

【大和市環境審議会の意見】

- ・傷病者対応については、前年比の増減を明記するとともに、発生した傷病についての反省点を記載してください。

【管理運営に対する評価】

- ・風呂使用者について、受付での声かけや掲示物などでの注意喚起やロビーに設置した血圧計の利用促進、浴室内での巡視に合わせた利用者への声掛けを行うなど、利用者の安全確保に努めています。
- ・日赤救急法救急員や応急手当普及員などに認定された従業員を配置するとともに、認定資格の更新や新たな講習会参加や研修を積極的に行っています。また、毎月緊急呼び出しブザーや館内に設置されている AED の点検を行い、事故や災害時に適切、迅速に対応できる体制に努めています。
- ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況であると判断しています。また、指定管理者本社経理部門の内部監査員による定期監査の実施など、適正な管理を行っています。

